

第84期

# 事業のご報告

令和4年4月1日から  
令和5年3月31日まで



すばらしい明日をつくる

**岐阜信用金庫**



# ごあいさつ



理事長  
**好岡 政宏**

会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は、岐阜信用金庫に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ここに当金庫第84期事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。令和4年度の日本経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策における行動制限が解除され、経済活動が正常化に向かい、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、中国のロックダウンが、半導体等の部品供給不足や、原材料およびエネルギー価格の高騰を招き、企業活動に多大な影響を及ぼしました。

こうした中、当金庫は、信用金庫の原点であります「コミュニケーションを通じた地域のお客さまへの課題解決型営業」を一層強化し、適切な金融仲介機能の発揮と最適な金融サービスの提供に努めてまいりました。

具体的には、対面による営業を継続的に実践し、企業・家計に対する資金繰り支援、ビジネスマッチングや事業承継等の課題解決に向けた本業支援、そしてソリューション営業機能の強化に向けて積極的に取り組んでおります。また、非対面チャネルにつきましても、事業者向け本業支援プラットフォームとして導入しました「ぎふしんBig Advance」、個人向けサービス「ぎふしんアプリバンキング」の機能拡充を行い、利便性の向上に努めております。

サステナブルな社会実現にむけた取組みとしましては、「ぎふしんESGローン」等の取扱いを開始しました。また、地域全体の金融リテラシー向上のために、金融教育プログラムを新規策定し、学生や社会人を対象とした金融教育支援に取り組んでおります。

一方、地域金融機関におきましては、低金利環境、地域の人口減少および高齢化、環境問題への対応、DXの推進等、環境変化に対する柔軟な対応が必要となっております。このような状況の中、お取引先のご要望や課題にお応えできますよう積極的に取り組んでまいります。

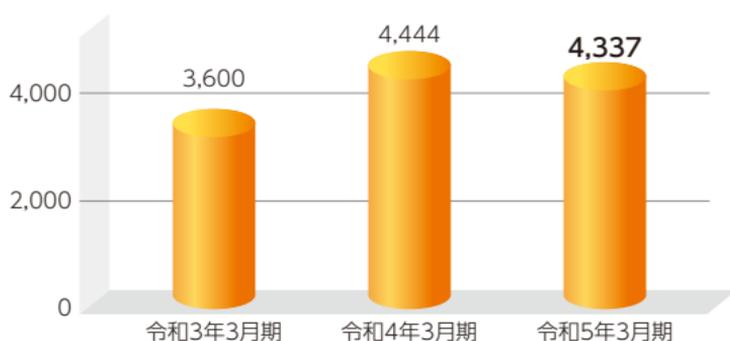
当金庫は令和6年3月31日、創立100周年を迎えます。これもひとえにお取引先の皆さまや地域の皆さまのおかげと深く感謝申し上げます。今後とも、お客さまのお役に立てますよう精一杯取り組んでまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

# 事業の概況

## 損益の状況

損益の状況については、貸出金利息や有価証券関係損益が減少したものの、有価証券利息配当金の増加を主要因とした資金利益の増加、役務取引等利益の増加、与信関係費用の減少などにより、経常利益は前期比68百万円増加し、60億88百万円となり、特別損益や法人税等を加減した結果、当期純利益は43億37百万円となりました。

当期純利益 [単位:百万円]



## 自己資本比率

令和5年3月期の単体自己資本比率は9.77%となりました。これは、国内基準である4.00%を大幅に上回っております。



【単位:百万円】

	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期
自己資本額	110,415	114,586	117,926
リスク・アセット等	1,108,402	1,150,702	1,206,125
自己資本比率(国内基準)	<b>9.96%</b>	<b>9.95%</b>	<b>9.77%</b>
(総所要自己資本額)	(44,336)	(46,028)	(48,245)

※自己資本比率 =  $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \times 100(\%)$

※総所要自己資本額 = リスク・アセット等 × 4%  
(自己資本比率規制における国内基準)

※平成26年3月期よりバーセルⅢ(国内基準)適用

## 貸出金

地元企業および個人のお客さまの資金需要にお応えできるよう、各種ローン商品の開発・提供に努めてまいりました結果、令和5年3月末現在の貸出金残高は、前期末比305億円増加し、1兆4,326億円となりました。

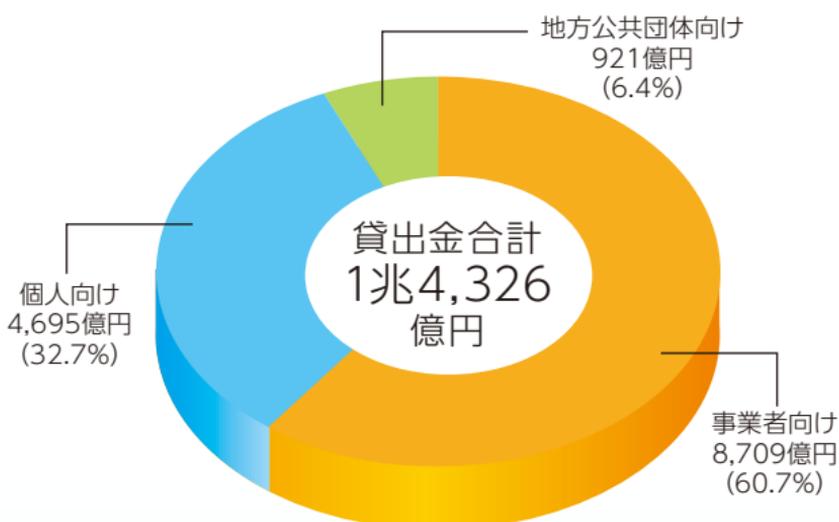
貸出金残高を貸出先別に見てみますと、事業者向け貸出においては187億円増加の8,709億円、個人向け貸出においては84億円増加の4,695億円となりました。なお、貸出金全体に占める割合は、事業者向け貸出が60.7%、個人向け貸出が32.7%となっております。

当金庫は、引き続き、地域の皆さまに必要な金融機関を目指し、地元企業および個人のお客さまに対して適切な融資業務を行ってまいります。

貸出金残高の推移 [単位:億円]



貸出先別貸出金残高の割合 (令和5年3月31日現在)

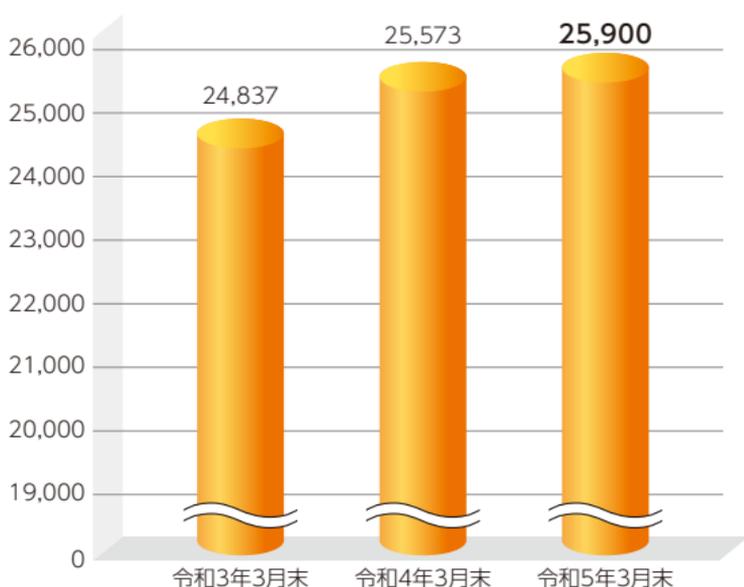


## 預金

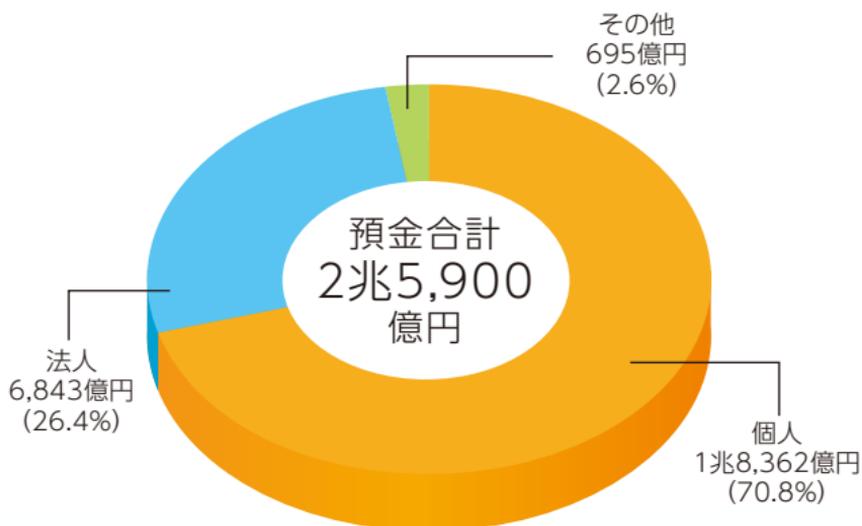
お客さまのニーズに的確かつタイムリーにお応えする各種預金商品の取扱いと、「お客さま本位」のサービスに徹し、地域密着の営業活動を推進してまいりました。その結果、預金残高は令和5年3月末現在、2兆5,900億円と、前期末比327億円増加しました。

また、個人預金の残高は令和5年3月末現在、1兆8,362億円で、預金残高に占める割合は70.8%となっております。当金庫が地域金融機関として、地元の個人のお客さまを中心とした預金業務を行っていることがご理解いただけると思います。

預金残高の推移 [単位:億円]



預金者別預金残高の割合 (令和5年3月31日現在)



## 金融再生法開示債権

金融機関が経営の健全性を高めるために、資産の健全度を自己査定によって評価し、これに基づき不良債権の適正な償却や引当をすることが義務づけられております。当金庫は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（以下金融再生法）」に定められた開示債権に基づいて、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」および「正常債権」を開示しております。金融再生法に基づく開示債権は、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、当該開示額がすべて回収不能額を表すものではありません。令和4年度は、一層の資産の健全化を図るため、より保守的で厳格な自己査定を実施し、予防的な償却・引当を行いました。なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」のうち、確実な担保・保証等でカバーされていない部分に対し、法令等に基づき適切な償却・引当処理を行っております。

### 金融再生法に基づく開示債権

(単位：百万円)

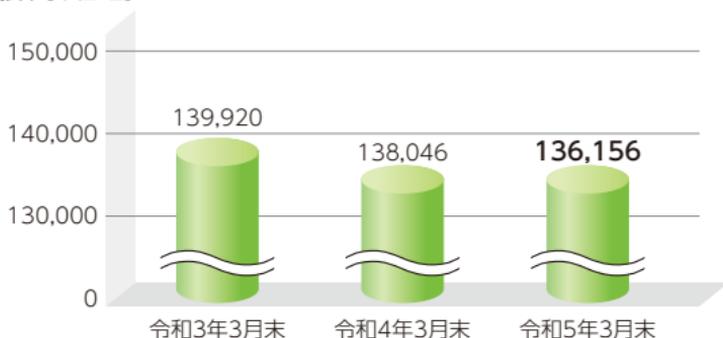
区 分	令和4年3月期	令和5年3月期
金融再生法上の不良債権 (A)	38,528	37,490
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,019	4,662
危険債権	33,933	32,310
要管理債権	575	517
正常債権	1,375,832	1,408,518
合計(B)	<b>1,414,361</b>	<b>1,446,008</b>
不良債権比率(A/B×100)	2.72%	2.59%

(注)記載の計数は単位未満を切り捨てて表示しております。

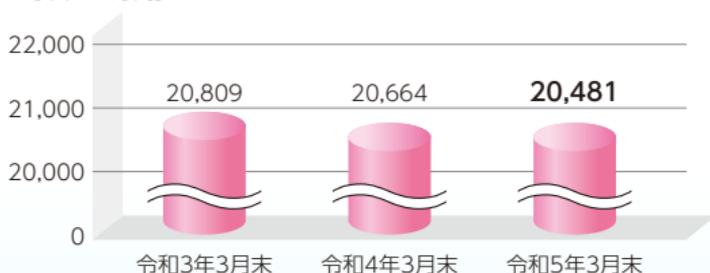
## 会員数と出資金

適切な会員管理を実施するため、平成29年度より「所在不明会員の除名」を開始した結果、令和5年3月末現在の会員数は13万6,156名、出資金額は204億81百万円となりました。

### 会員数 [単位:名]



### 出資金 [単位:百万円]



## 庶務の概要

### 〈総代会〉

令和4年6月14日

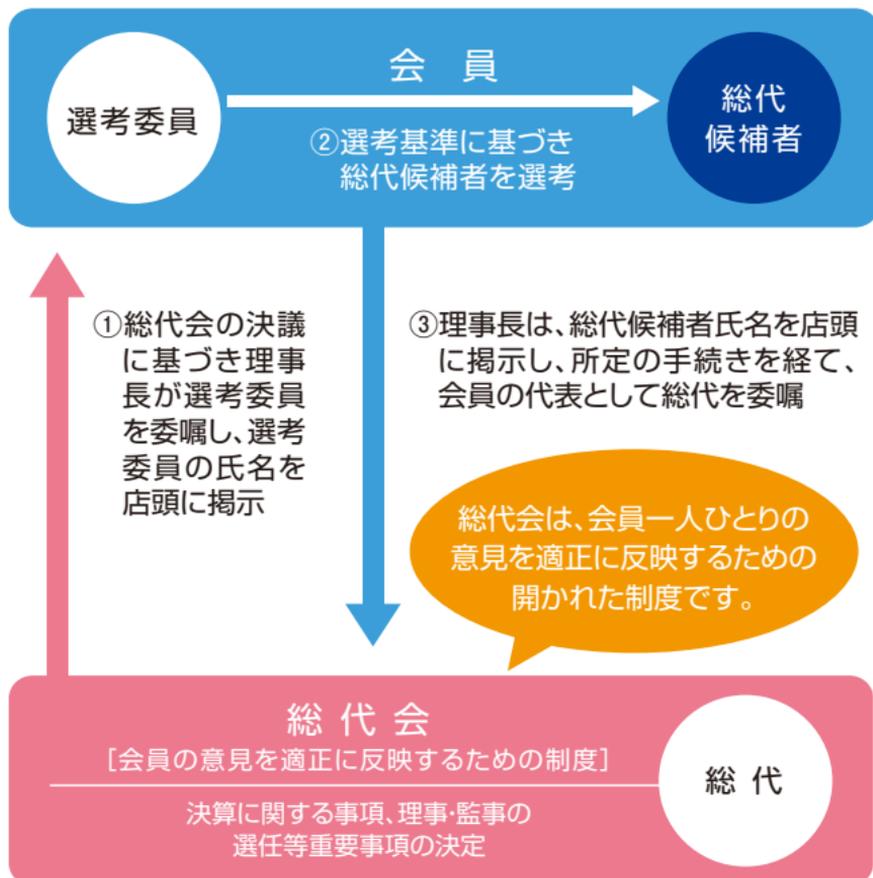
### 第71回通常総代会を開催

**報告事項** 第83期（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）  
業務報告、貸借対照表および  
損益計算書の内容報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案 第83期（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）  
剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退について
- 第3号議案 理事および監事全員任期満了に伴う改選について
- 第4号議案 退任理事および退任監事に対する  
退職慰労金贈呈について

### 〈総代会のしくみ〉



# 第84期 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現預金	20,531	預金積金	2,590,071
預け金	530,959	当座預金	117,078
コーポレート	2,227	普通預金	1,399,059
入金債権	2,296	貯蓄預金	28,950
金銭の信託	1,998	通知預金	8,648
有価証券	702,841	定期預金	971,351
国債	40,824	定期積金	43,112
地方債	201,106	その他の預金	21,870
社債	264,808	借用金	20,800
株式	28,090	借入金	20,800
その他の証券	168,010	外国為替	86
貸出金	1,432,643	未払外国為替	86
割引手形	9,983	その他負債	4,409
手形貸付	76,454	未決済為替借	1,068
証書貸付	1,239,327	未払費用	497
当座貸越	106,878	給付補填備金	3
外国為替	1,603	未払法人税等	1,061
外国他店預け	1,403	前受収益	720
買入外国為替	28	払戻未済金	107
取立外国為替	170	払戻未済持分	123
その他資産	13,653	金融派生商品	104
未決済為替貸	833	リース債務	214
信金中金出資金	9,888	その他の負債	508
未収収益	1,807	賞与引当金	634
金融派生商品	181	役員退職慰労引当金	444
その他の資産	942	睡眠預金払戻損失引当金	157
有形固定資産	22,689	偶発損失引当金	263
建物	4,912	再評価に係る繰延税金負債	2,318
土地	15,787	債務保証	4,434
リース資産	195	負債の部合計	2,623,621
その他の有形固定資産	1,793	(純資産の部)	
無形固定資産	1,184	出資金	20,481
ソフトウェア	690	普通出資金	12,481
その他の無形固定資産	494	その他の出資金	8,000
前払年金費用	310	資本剰余金	8,000
繰延税金資産	6,837	資本準備金	8,000
債務保証見返	4,434	利益剰余金	84,033
貸倒引当金	△11,949	利益準備金	19,165
(うち個別貸倒引当金)	(△5,474)	その他利益剰余金	64,868
		特別積立金	59,800
		当期末処分剰余金	5,068
		処分未済持分	△7
		会員勘定合計	112,507
		その他有価証券評価差額金	△7,823
		土地再評価差額金	3,956
		評価・換算差額等合計	△3,867
		純資産の部合計	108,640
資産の部合計	2,732,261	負債及び純資産の部合計	2,732,261

(注1) その他の出資金には、協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成5年5月12日公布法律第44号)第15条第1項第1号の規定に基づく優先出資の消却に対応して優先出資金から振り替えて計上した8,000百万円が含まれております。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 第84期 損益計算書

令和4年4月 1日から  
令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	29,187,809
資金運用収益	21,277,152
貸出金利息	14,934,019
預け金利息	729,441
コールローン利息	64,958
有価証券利息配当金	5,273,523
その他の受入利息	275,209
役務取引等収益	5,454,001
受入為替手数料	1,659,376
その他の役務収益	3,794,625
その他業務収益	828,320
外国為替売買益	141,077
商品有価証券売買益	7
国債等債券売却益	46,605
その他の業務収益	640,630
その他経常収益	1,628,334
償却債権取立益	211,743
株式等売却益	1,412,621
金銭の信託運用益	1,102
その他の経常収益	2,866
経常費用	23,099,377
資金調達費用	204,531
預金利息	202,712
給付補填備金繰入額	1,819
役務取引等費用	2,569,502
支払為替手数料	585,324
その他の役務費用	1,984,177
その他業務費用	590,697
国債等債券売却損	50,637
国債等債券償還損	530,826
その他の業務費用	9,232
経費	18,053,615
人件費	10,946,715
物件費	6,796,691
税	310,209
その他経常費用	1,681,030
貸倒引当金繰入額	570,248
貸出金償却	526,721
株式等売却損	29,886
株式等償却	432,094
金銭の信託運用損	1,539
その他の経常費用	120,540
経常利益	6,088,432
特別損失	155,081
固定資産処分損失	105,090
減損損失	49,990
税引前当期純利益	5,933,351
法人税、住民税及び事業税	1,551,574
法人税等調整額	43,829
法人税等合計	1,595,404
当期純利益	4,337,946
繰越金(当期首残高)	730,825
当期未処分剰余金	5,068,772

(注1)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 第84期 剰余金処分計算書

令和4年4月 1日から  
令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	5,068,772,428
剰 余 金 処 分 額	4,183,458,811
利 益 準 備 金	434,000,000
普通出資に対する配当金	(年 2%) 249,458,811
特 別 積 立 金	3,500,000,000
繰 越 金 ( 当 期 未 残 高 )	885,313,617

## 役員

令和5年3月31日現在

会 長	住田 裕綱	理 事	大橋 一範
理 事 長	好岡 政宏	理 事	西村 雅史
常務理事	桂川 慎一	理 事	吉田 賢一
常務理事	光崎 修	理 事	酒井田知紀
常務理事	石神 靖也	理 事	河合 潔
常務理事	執行 義徳	常任監事	杉原 茂彦
理 事	宮脇 正男	常任監事	吉田 賢治
理 事	江崎 義規	監 事	坪井 昌三
理 事	大野 達哉	監 事	佐藤 孝
理 事	吉田 肇夫		

(注) 監事坪井昌三、監事佐藤孝は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

# 地域密着型金融の取組みについて

## 地域経済活性化への貢献

### 「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」および「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱い開始について

令和5年4月から、お取引先企業のSDGs経営をご支援するための「ぎふしんポジティブ・インパクト・ファイナンス」、脱炭素経営をご支援するための「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始いたしました。

当金庫は、当ローンを通じたお取引先企業のSDGsや脱炭素経営の取組みを積極的に応援していくことで地域経済活性化への貢献を行ってまいります。



## 地方創生と持続可能な地域社会の実現

### 「ぎふしんSDGs私募債」取扱い開始について

令和4年5月から取扱いを開始いたしました「ぎふしんSDGs私募債」は同私募債の理念に賛同いただけた企業さまの私募債発行額に応じて当金庫が寄附を行うものです。令和4年9月までの発行額に応じて公益財団法人日本ユニセフ協会に寄附を行いました。

今後もSDGsの普及活動に努めるとともに、多様化するお客さまのニーズや課題に最適なソリューションをご提供することで、地域経済の発展に貢献してまいります。



### 「Wood Go!!2022」開催

令和4年8月18日(木)～8月21日(日)に岐阜高島屋10階催事場および柳ヶ瀬商店街にて、木の面白さ、モノづくりを体感して楽しさを学ぶ木育イベント「Wood Go!!2022」を開催しました。

小学校高学年～中学生を対象とした木のお仕事体験ができるWoodland(ウッドランド)と、一般の方でも参加できるワークショップを開催しました。

当金庫は、今後もこのような企画を通して、子どもたちのシビックプライドの醸成や、持続可能な地域社会実現に寄与してまいります。



## 地域のイベント～地域との絆～

### 金融リテラシー教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」の新規策定および岐阜市立草潤中学校における同プログラムの実施について

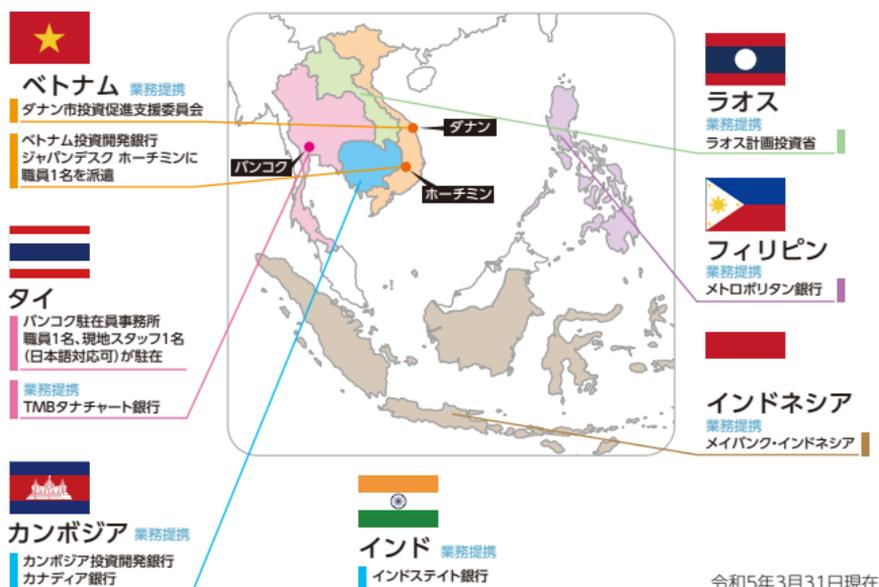
現在、成人年齢引下げ、高齢化による社会保障の減少、資金決済方法の多様化などを背景に、金融リテラシー向上が課題となっています。この現状を踏まえ、教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」を新規策定し、金融教育支援を体系化し実施してまいります。令和5年2月15日に不登校特例校の岐阜市立草潤中学校において第1回目の「ぎふしんマネーエデュ」を実施いたしました。今後も当金庫経営理念と「ぎふしんSDGs宣言」に資する活動を通じ、地域との絆を深めてまいります。



# 海外業務サポートの取組みについて

海外への販路拡大や生産拠点の設置などを検討されるお客さまに対し、現地の最新情報の提供や投資に関するサポートを行う体制を整備するため、外国銀行や国内外の政府機関等との業務提携を進めております。現在、外国銀行との業務提携は7行、国内外の政府機関等との業務提携は5機関です。

## 当金庫の海外拠点および海外業務提携先



## 海外ビジネスセミナー「タイビジネス～コロナ禍の投資動向とタイの現状～」を開催

当金庫は令和4年6月22日、タイのTMBタナチャート銀行との共催により、海外ビジネスセミナーをオンライン形式で開催いたしました。

本セミナーは、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めず、各国で渡航制限・行動制限が敷かれているなか、現地情報の収集に悩むお取引先企業向けにタイの投資トレンドや最新のビジネストピックス等を発信することで、海外ビジネスを支援するものです。

今回は、当金庫が業務提携しているTMBタナチャート銀行および当金庫バンコク駐在員事務所から、現地最新事情やニュースでは聞けない生の声をお届けいたしました。

このような現地からのレポートは、コロナ禍、現地事情の把握が困難な企業の関心が高く、当日は、お取引先企業をはじめ多くの事業者が参加されました。

当金庫は、今後も海外に関するセミナー等を通じて、お取引先企業の海外販路開拓等多様化する海外ニーズに対応して参ります。

## 海外個別相談会を開催

当金庫は令和4年10月18日、同5年2月21日に、多様化する海外ニーズに対応するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の専門家をお招きし「海外個別相談会」を開催いたしました。

本セミナーは、アフターコロナを見据え海外への渡航が活発化するなか、販路開拓や生産委託、現地法人設立等を検討するお取引先企業の支援を目的に実施したものです。

当日は、専門家と直接面談の形式で相談ができたことから、非常に有意義な相談会となりました。

今回は、主に中国、アセアン諸国向けを対象に開催しましたが、今後、対象国を広げ開催回数を増やしていくことで、お取引先企業の海外ニーズに柔軟に対応して参ります。

# 相談のご案内

令和5年3月31日現在

	開催場所	開催日時	お問い合わせ先
経営相談	成長戦略部	平日 AM9:00～PM5:00	成長戦略サポートデスク (058) 266-2328
	市場国際部		海外ビジネスサポートデスク (058) 266-2239
	営業戦略部		地方創生サポートデスク (058) 266-2219
法律相談	本店6階相談所	毎週水曜日 PM1:00～PM3:00	お客さま相談所(本店6階) (058) 265-1151
年金相談	当金庫本支店	AM9:00～PM3:00	営業戦略部個人戦略課 (058) 266-2273
ぎふしんマネー コンサルティングセンター	六条マネー コンサルティングセンター	平日 AM9:00～PM3:00 土日祝日 AM10:00～PM6:00 休業日 ・12月31日～1月3日	岐阜市六条北2-10-12 (六条支店内) (058) 277-5721
	芥見マネー コンサルティングセンター	平日 AM9:00～PM3:00 土日祝日 AM10:00～PM6:00	岐阜市芥見長山2-3-1 (芥見支店内) (058) 243-1551
	北江南マネー コンサルティングセンター	休業日 ・水曜日(祝日となる場合は営業いたします) ・12月31日～1月3日	江南市高屋町西里96 (北江南支店内) (0587) 54-5433
	守山マネー コンサルティングセンター		名古屋市守山区小幡常燈1-29 (守山支店内) (052) 794-4511
	多治見マネー コンサルティングセンター		多治見市白山町3-130-1 (多治見支店内) (0572) 23-2211
	北方マネー コンサルティングセンター	平日 AM9:00～PM3:00	本巣郡北方町高屋太子2-67 (北方支店内) (058) 323-8422
	一宮マネー コンサルティングセンター	休業日 ・土日祝日 ・12月31日～1月3日	一宮市両郷町1-5-1 (一宮支店内) (0586) 24-5611
	八田マネー コンサルティングセンター		名古屋市中川区八田町1904 (八田支店内) (052) 352-6411

## ぎふしん総合サービス株式会社

- 所在地 / 岐阜市神田町6-11
- 電話 / (058)266-2275
- 業務内容 / 事務集中処理業務、コンピュータによる情報処理サービス業務
- 設立年月日 / 昭和54年4月27日
- 資本金 / 1,000万円
- 当金庫出資比率 / 100%

## しんきん総合リース株式会社

- 所在地 / 岐阜市吉津町2-1
- 電話 / (058)266-4621
- 業務内容 / リース業務
- 設立年月日 / 昭和56年4月2日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 23.5%

## ぎふしんメール株式会社

- 所在地 / 岐阜市吉津町2-1
- 電話 / (058)266-2350
- 業務内容 / 運送、ATM監視管理・保守管理業務
- 設立年月日 / 昭和57年3月17日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 100%

## ぎふしん信用保証株式会社

- 所在地 / 羽島郡岐南町野中2-19-1
- 電話 / (058)201-3010
- 業務内容 / 信用保証業務
- 設立年月日 / 昭和59年7月4日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 31%

## ぎふしん総合ファイナンス株式会社

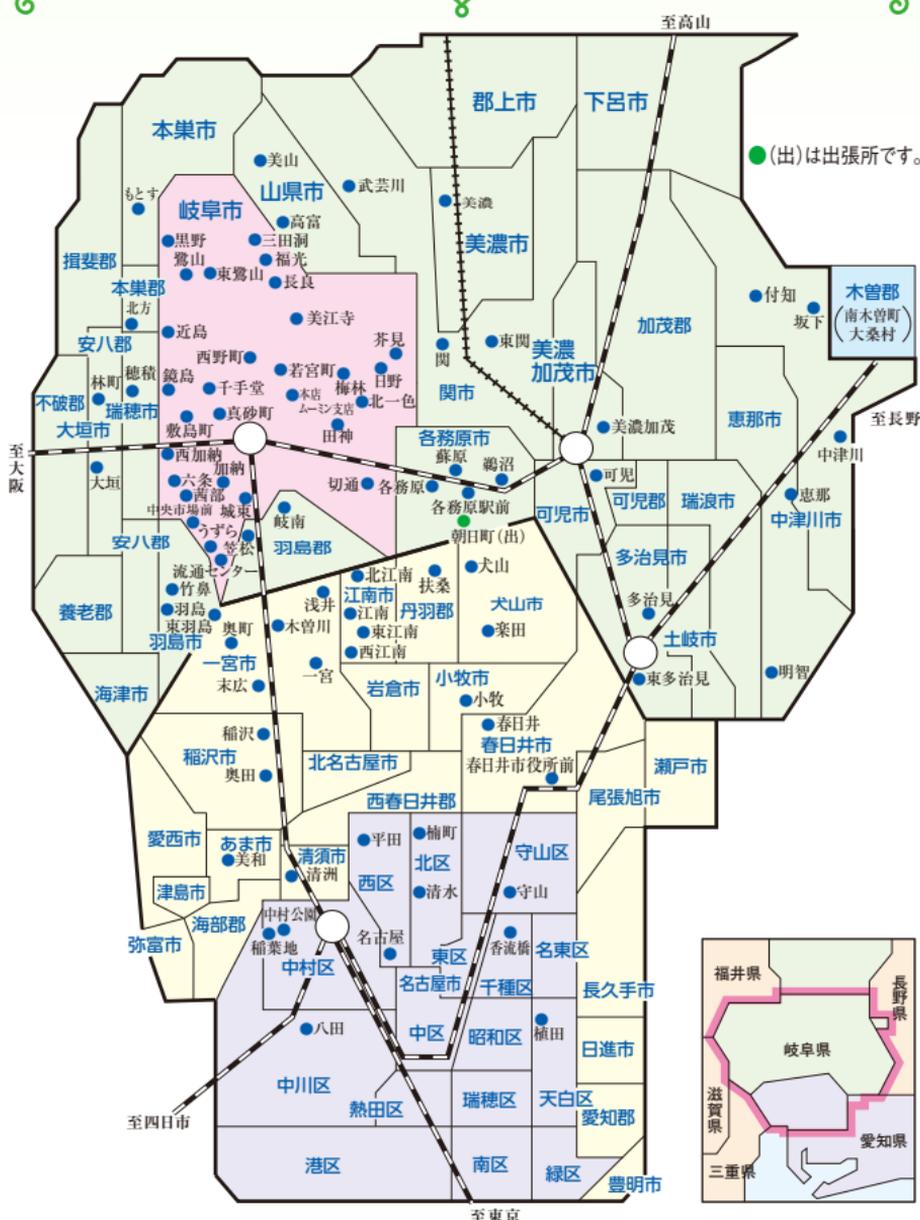
- 所在地 / 岐阜市敷島町7-66
- 電話 / (058)252-3130
- 業務内容 / ペンチャーキャピタル業務、貸金業務
- 設立年月日 / 昭和60年4月5日
- 資本金 / 1億円
- 当金庫出資比率 / 80.95%

## 公益財団法人ぎふしん記念財団

- 所在地 / 岐阜市神田町6-11
- 電話 / (058)265-1151
- 目的 / 地域社会の活性化を図るため、公共的な活動及び助成を通じ、広く地域社会の健全な発展のために寄与する
- 事業 / (1)公共施設の緑化推進など、地域の社会生活環境の整備に関する事業及び助成  
(2)地域の産業の振興発展に関する事業及び助成  
(3)地域の文化・芸術の振興を目的とした事業及び助成  
(4)地域住民の福祉の向上、教育・スポーツ等を通じて心身の健全な発展に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業及び助成  
(5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 基本財産 / 2億2,000万円

# 営業区域と店舗網

令和5年3月31日現在



- 岐阜県内60店舗(内、岐阜市内30店舗)
- タイ王国国内駐在員事務所(1カ所)
- 愛知県内29店舗(内、名古屋市内10店舗)
- バンコク駐在員事務所
- TEL+66-(0)2-261-3664(日本語でどうぞ)

## ご案内



## ぎふしん アプリバンキング

ぎふしんアプリバンキングなら  
いつでもどこでもスマホで口座の  
**残高照会、入出金明細照会**ができます！  
**ネットバンキング、ローン、つみたて、  
住所変更**などもお申込みいただけます！



# ぎふしんSDGs宣言

1. 私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に尽力し、地域の課題解決を通じ、地方創生と持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。
2. 私たちは、地域金融機関としての役割を認識し、お客さまに対して、SDGsに関する情報を積極的に発信し、SDGsの普及に貢献してまいります。
3. 地方創生とSDGs金融の促進のため、注力するゴールを定め、活動強化に努めてまいります。



**持続可能な地域の  
経済成長のための活動**



**持続可能な地域産業の  
基盤構築のための活動**



**持続可能な  
まちづくりのための活動**



すばらしい明日をつくる

**岐阜信用金庫**

〒500-8562 岐阜市神田町6丁目11番地

TEL 058-265-1151 (代)

